

公正公平な行政運営を 復興に向けた達成事業

住 民の生活再建を支援 (仮称) 広野町津波被災者等住宅再建支援制度の創設

建 設スケジュールの前倒を求める 減容化施設に係る進捗状況

大吹地区宅地分譲地と苗代替宅地分譲地は完売し、広洋台空区画分譲地については3区画中1区画売買契約済との説明を受けました。

津波または地震により被災した住宅の再建支援を行う町単独の支援となり、平成26年1月を開始時期とし、対象者にさかのぼって支援するとの説明がありました。

委員会としては、建設スケジュールの前倒し、地元企業の優先的求めました。

総務文教 一 日も早い改修を 帰町促進を図るための取り組み

町営住宅の修繕は、平成25年12月から平成26年度にかけて修繕を実施するとの説明でした。

委員会として、町営住宅住民への説明と一日も早く改修が終了することを提言しました。



減容化施設建設予定地（岩沢地内）

委員会報告

状況を報告します。

- 平成25年11月8日 開催
- 平成25年11月6日 開催
- 平成25年11月11日 開催

委員会の活動

- 総務文教常任委員会
- 産業厚生常任委員会
- 東日本大震災災害復興に関する特別委員会



出荷自粛が解除になった町内のみかん

産業厚生 所 期の目的達成に努めるよう提言 平成25年産米の作付け

資料に基づき説明があり、委員から次のような質疑がありました。
・全袋検査は、何台で行っているのか。また検査はいつ頃終了するのか。

委員会としては、本事業の項目別作業は、現在も進行中であり、状況を注意しながら所期の目的達成に努めるよう提言しました。

産業厚生 歯 科医がないことへの不安払しょくへ 広野町地域医療復興事業

医療機関には、震災後、多くの町民が健康管理・保持に尽力して頂いたことも十分に考慮し、支援が及ぶような措置を講じたことの説明がありました。

委員会としては、歯科医が無いことへの不安を払しょくするために、も、指摘のあった意見を踏まえ、支援策を講じるべきであると提言しました。

産業厚生 入 居者に丁寧な説明を 災害公営住宅建設

資料に基づき説明がありました。
①災害公営住宅建築工事進捗状況
②工事工程

委員会は、災害公営住宅の完成を心待ちしている入居希望者に一日でも早く朗報を届けたいことが出来るよう提言しました。

特別委員会 ス ムーズな入居を 広野町災害公営住宅の入居（第1次）

入居対象者（1次）については説明を受け、月額家賃は町独自の全額減免を考えているとの説明を受けました。

委員会としては、空室にならないようスムーズな災害公営住宅の入居を求めました。



家賃減免が検討される町営住宅

特別委員会 整 合性を図りながら進めよ 町営住宅の家賃減免

平成28年度までの家賃減免について町より説明がありました。

委員会は、戻らなれないかを把握し、持ち家の町民との整合性を図りながら進めるよう求めました。

特別委員会 進 捗状況を確認 駅東側開発事業

第1期整備エリアは、企業ゾーン、研究ゾーン、商業ゾーン、住居ゾーン、公共ゾーンで、造成事業は町が行い、民間主導で施設整備を行う。

2期整備エリアは、宅地造成・分譲、集合住宅で民間主導で造成、分譲を行う。近代農業ゾーンは、用地取得は町が行い、民間主導で開発を進めるとの説明を受けました。



風評被害対策がとられる
広野産米